

# 埼玉県 MINJIKYO DAYORI 民児協だより



平成29年7月1日発行  
No.153



幸せを呼ぶ直紀の世界

「三ヶ島のひまわり畑」(所沢市)

画：飯野 直紀

埼玉には「ひまわり畑」がたくさんあります。ここ、所沢市の三ヶ島のひまわり畑もその一つです。夏の日差しを浴びながら、ひまわりの中で遊ぶのもいいと思います。

## 目次

- 「民生委員の日活動強化週間」取り組み状況調査結果報告  
各市町村民児協「民生委員制度創設100周年記念事業」の取り組み ..... 2-3
- 高校生の一日民生委員体験活動について(狭山市民児協) ..... 4-5
- 県民児協「民生委員制度創設100周年記念事業」 ..... 6
- 「全国民生委員互助共励事業」 ..... 7
- 平成28年度「事業報告及び収支決算」 ..... 8-9
- わがまちの単位民児協活動紹介ルポ(加須市・川越市) ..... 10-11
- 民生委員・児童委員の声(飯能市)、県民児協の3か月の予定 ..... 12

埼玉県民児協だよりでは、「民生委員及び児童委員」を「民生委員」と、「民生委員・児童委員協議会」を「民児協」と表記しています。



この広報紙は、共同募金の配分金により発行されています。

# 「民生委員・児童委員の日活動強化週間」取り組み状況調査結果報告

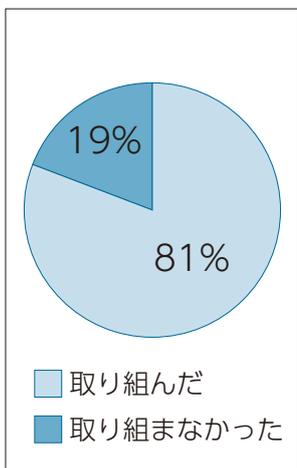
誰もが安心して暮らせるよう民生委員活動をすすめるためには、地域の住民や関係機関等の方に民生委員活動について理解していただくことが必要です。ここでは、民生委員とその活動の具体的なPR活動の展開として、今年度を実施された各市町村民児協の「民生委員・児童委員の日活動強化週間」取り組み状況調査集計結果をご報告します。

## 取り組み状況調査

### 集計結果

#### 設問1

「民生委員・児童委員の日活動強化週間」中に、民生委員PRの取り組みを実施しましたか？



◇取り組みなかった理由

- ・市のイベントと合わせてPRを行っているため
- ・日にちを限定しないでPRや啓発活動を行っているため 等

#### 設問2

具体的なPR活動の内容

- ポスターや垂れ幕、のぼり旗等を掲示 (25)
- 地域住民にPRカードやチラシ等を配布 (37)
- 自治体広報誌に民生委員活動を掲載 (30)
- 民児協独自の広報紙を配布 (3)
- 地元新聞に民生委員に関する記事が掲載された (1)
- 地元ケーブルテレビ局でPRビデオを放送 (1)
- 災害時一人も見逃さない運動に関する活動を実施 (3)
- 特定の条件にある世帯への一斉訪問活動を実施 (10)
- 地域実態調査活動を実施 (6)

#### 設問3

民生委員に関するどのような内容をPRしましたか。

- 学校を対象としたあいさつ運動を実施 (3)
- その他 (3)
- 例・地元ラジオで放送、各地で立て看板を設置、社会福祉大会(パザール)でのPR
- 民生委員全般 (34)
- 活動・役割について (33)
- 具体的な活動(事例等) (8)
- 民生委員の日、活動強化週間 (16)
- 民生委員制度 (12)
- 民児協事務局への連絡方法 (11)
- 災害時一人も見逃さない運動について (4)
- 児童虐待防止のPR (3)

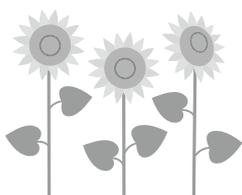
#### 設問4

どのような機関から協力がありましたか？

- 行政 (31)
- 社会福祉協議会 (16)
- 町内会 (8)
- 地元の小中学校 (4)
- 地元の社会福祉施設 (3)
- ボランティア団体 (2)

今年度の活動強化週間を終えて改善しようと思ったこと。

- ・現在は1日だけの活動なので、活動強化週間に複数の日を通してできるような取り組みを行いたい。
- ・一斉改選後で慌ただしくなってしまうので、引き継ぎ方法を改善し、毎年活動が行えるようにしたい。
- ・効果を確認できる調査をしたい。
- ・祭りの一環として実施しているため、十分なPRとは言えない状況だった。単独実施を検討したい。



# 市町村民児協が取り組んでいる 「民生委員制度創設100周年記念事業」の一部をご紹介します!

- 民生委員制度創設100周年、民生委員活動をPRするための懸垂幕、横断幕を設置



狭山市（西武新宿線「狭山市駅」）



三郷市（JR武蔵野線「三郷駅」前大橋、「新三郷駅」前）

- 民生委員活動等を紹介するパネル展を開催



皆野町（町役場1階「住民向け情報コーナー」）

- 記念品として、訪問時に着用するポロシャツを作成

白岡市



- 民生委員制度創設100周年PR用デザインのポケットティッシュを作成、配布



東松山市

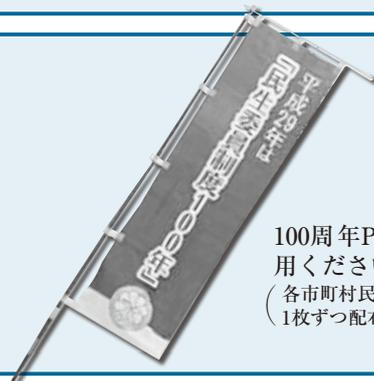
吉川市

鳩山町（公民館、体育館、常設型サロン等）



川島町

- 高校生の一日民生委員体験活動（狭山市）※P.4-5詳細
- 市長と子どもたちによる一日民生委員体験実施予定（三郷市）
- 100周年記念誌を平成29年11月に発行予定（本庄市）
- 100周年記念講演会、記念式典を開催予定  
（7月26日：桶川市、8月5日：東松山市、8月24日：草加市、平成30年2月：坂戸市）



100周年PRにご活用ください  
（各市町村民児協に1枚ずつ配布しました。）

※その他にも、100周年PRグッズ、チラシ、ポスター等を利用したPR活動や、広報誌にPR記事掲載、記念の講演会などの報告も市町村民児協からいただきました。

## 『高校生の一 日民生委員体験活動』 —お年寄り と 高校生が楽しく交流—

狭山市富士見地区民児協 伊藤 昌男

「おひとり住まいで、寂しくはありませんか?」。高校生が遠慮がちに問いかけると、Aさんは優しい笑顔で、「もう、ひとりの生活は慣れましたよ。気楽で良いところもありますが、夜中などにふっと気になることもあります…しかし、ときどき民生委員さんが様子を見にきていただき、いろいろお話しできるのは楽しみな時間ですよ」と。またBさんは、いつも以上にしっかりと身繕いして私たちの訪問を待っていてくださり「高校生は若くて元気でいいね! こうして若い人とお話しできるのは、私にとっても元気の素ですよ」と、にこにこ顔で話してくれました。



高校生と一緒に笑顔で訪問

平成29年3月下旬、春休みを利用して「高校生の一 日民生委員体験活動」が行われました。狭山市では初めての実施であり、不安もありながらの体験活動でしたが、高校生も民生委員にも得るところが多く、実施して良かったとの声が多くありホッとしています。

この「体験活動」は事前に計画していたものではなく、ある話し合いの中で高校生から発案されたもので、その経緯については次のようなものでした。

### 一 目 体 験 活 動 の 発 案

狭山市では、狭山市社協、狭山市民児協等と共催により「地域のつながりと支え合いを考える集い」を、毎年、市民会館などで開催してきました。このイベントは、地域住民が地域福祉に関心を持つキッカケとするためのもので、平成28年は「若者と福祉!」をテーマに開催し640名の参加がありました。そのうち3分の1にあたる200名は高校生や大学生であり、幅広い世代による意見交流が行われました。

平成29年は民生委員制度創設100周年を迎え、テーマを「民生委員とわたしたちの暮らし」として平成29年6月17日(土)に開催することが決定しました。そのため、平成28年末に第1回企画会議を立ち上げ、そのメンバーは高校生6名、民生委員2名、知識経験者2名、他にファシリテーター、オブザーバー、事務局で構成し、話し合いを開始しました。

テーマを「民生委員とわたしたちの暮らし」と設定するにあたり、企画会議でいろいろ話し合う中、高校生の民生委員に対する認識が「入学式や卒業式に来賓として参列している、おじさん、おばさん…」というイメージであり、日頃の民生委員活動はほとんど認知されていないということが判明し少しショックが…。企画会議の高校生メンバーには「民生委員・児童委員の活動」スライドなどを見てもらい、何とか認識をもってもらっていましたが…やはり多くの高校生に直接「体験」してもらおうのが早道だろうとの意見が多く出ました。

こうして、春休み期間中に「高校生の一 日民生委員体験活動」をしてもらおうということになり、市内の高校すべてに声掛けをしたところ、4つの高等学校から計36名の生徒が応募してくれました。



集い企画会議メンバー

## 一日体験活動当日

当日、参加生徒は一日民生委員の委嘱（市長名）を受け、「民生委員活動の概要・心構え等」の基礎的な講義を受けた後、担当民生委員とともに地域に出向き、民生委員活動を疑似体験しました。1名の高校生に1名の民生委員が同行し、高齢者宅への訪問や、コミュニティサロンへの参加を体験してもらいました。

最初は緊張していた高校生も（高齢者も緊張していた？）、お年寄りとお話をしたり、サロンの催しに参加したり、時にはお茶をご馳走になったりして、だんだんと打ち解けて対応できるようになり、活動を終え集合した時は、みんな緊張が解けて笑顔でした。体験活動後には「ボランティア活動修了証」の交付を受け、体験感想などを話し合いました。

その中から高校生の感想をいくつかご紹介します。



- 体験を通して、民生委員が地域の方とさまざまな交流を取っていることがわかりました。しかし、地域のご高齢の方を気遣うのは民生委員の方だけでなく、同じ地域に住む私たちの役目でもあると思うので、今回の経験を経て、これからは地域のさまざまな方と交流を深めていこうと思いました。

（2年/S・Dさん）

- 将来、福祉の仕事に就きたいと思っているので、とても貴重な体験ができて本当に良かったです。この体験で得たことをこれからの生活に活かしていきたいです。（2年/S・Tさん）

- 訪問しお話しさせてもらった中で、ローカルな話はとりわけ弾んでいました。そこに私は民生委員の強みがあると感じました。地元の話をする時は相手も同じ地元に住んでいる方が、話しが通じやすく楽しいはずですが、話し相手として、地元の情報に精通している民生委員という存在は大きいと感じました。民生委員活動は、高齢者の方への生きがいさえ提供しているのかもしれないと感じました。（3年/K・Kさん）



打ち解けて話しが弾みます

また、参加者全員に後日「感想文」を提出してもらい、この中から数編を「地域のつながりと支え合いを考える集い」の場で、体験発表してもらいました。

## まとめ

今回の「体験活動」には25名の民生委員が協力参加しましたが、民生委員としても新鮮で刺激を受けた体験でした。地域にはもちろん高齢者だけではなく、さまざまな年齢の方が暮らしています。やはり地域の福祉を担っていくのは民生委員だけではなく、若い人たちの協力も仰ぎ、みんなの参加が大切なのだと思います。この体験活動も一過性で終わるのではなく、これをきっかけとしてさまざまな人たちに「地域福祉」のことを意識した取り組みに参加してもらえたらと願っています。

※写真は、狭山市から提供



訪問先にて

お知らせです

# 県民児協「民生委員制度創設100周年記念事業」について

## 民生委員制度創設100周年記念

### 平成29年度 第43回埼玉県民生委員・児童委員大会開催

開催期日：平成29年9月7日（木） 13：30～16：30（開場12：40）

会場：さいたま市民会館「おおみや」大ホール  
さいたま市大宮区下町3-47-8 TEL048-641-6131  
JR「大宮駅」東口から徒歩約15分

参加人数：約1,300名

記念講演 「(仮題) 民生委員制度創設100年の歴史とこれからの民生委員・児童委員活動」

表彰 県知事功労章、大会会長表彰、制度創設100周年記念特別感謝

#### アトラクション

平成29年7月9日に開催される「民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会」の式典の様相を収録したDVDを上映する予定です。

※各市町村民児協事務局より参加申込みを受け付け中です。



## 民生委員・児童委員PR記事を作成しました！

各市町村の広報誌や民児協だよりに掲載して、活動のPRにご活用ください！

◇2種類の誌面を作成◇

- A4サイズ
- A5サイズ ※A4の半分
- ※本会ホームページに掲載

**ご存じですか？地域の身近な相談相手**

民生委員・児童委員は、地域の暮らしを支える大切な存在です。地域の課題や悩みを解決するために、地域住民の生活に寄り添って活動しています。

**民生委員・児童委員の役割**

- 民生委員：地域の生活実情を把握し、困窮者への生活支援や相談を行います。
- 児童委員：児童の健全な育成を支援し、子育て支援や児童虐待の防止を行います。

「民生委員制度創設100周年」シンボルマーク

民生委員・児童委員のシンボルマークであるハートマークには、地域を象徴する「人々・地域の暮らしと成長を表し、100年の歴史を表す100の文字とあわせ、やさしさを表現し、これからの未来を担っていく」という願いが込められています。

（A4サイズ）

**ご存じですか？地域の身近な相談相手**

民生委員・児童委員は、地域の暮らしを支える大切な存在です。地域の課題や悩みを解決するために、地域住民の生活に寄り添って活動しています。

**民生委員・児童委員の役割**

- 民生委員：地域の生活実情を把握し、困窮者への生活支援や相談を行います。
- 児童委員：児童の健全な育成を支援し、子育て支援や児童虐待の防止を行います。

「民生委員制度創設100周年」シンボルマーク

民生委員・児童委員のシンボルマークであるハートマークには、地域を象徴する「人々・地域の暮らしと成長を表し、100年の歴史を表す100の文字とあわせ、やさしさを表現し、これからの未来を担っていく」という願いが込められています。

（A5サイズ）



# 『全国民生委員互助共励事業』

互助事業は、民生委員が病気や怪我をされたり亡くなられたりした場合、あるいは民生委員を退任された場合に所定の見舞金・慰労金等を給付する事業です。

この事業は、民生委員からの会費及び国・県からの補助金により運営され、全国の民生委員を会員とする「全国民生委員互助共励事業」と県内の民生委員を会員とする「埼玉県民生委員互助事業」とがあります。

平成29年4月1日から全国民生委員互助共励事業の一部が改正されました。給付内容と申請手続きは、次のようになっています。

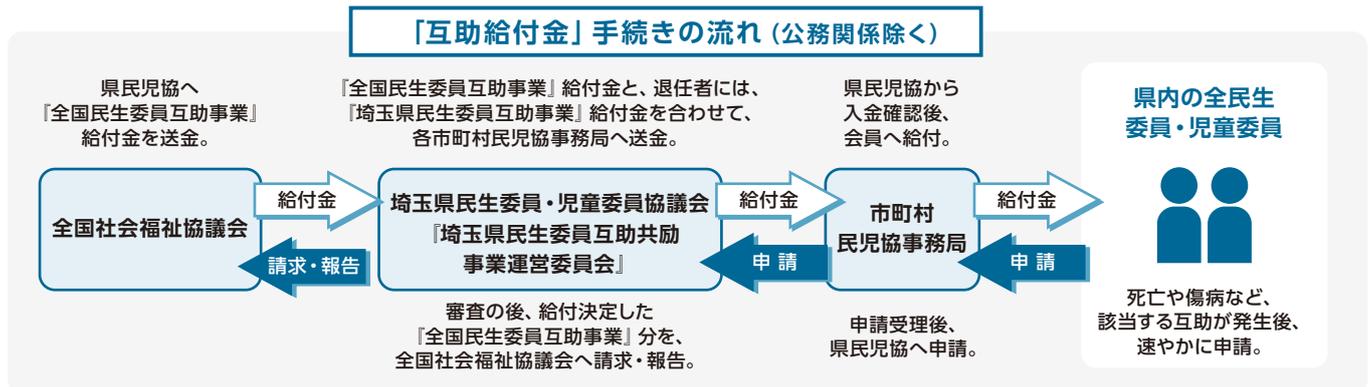
## 互助事業の給付内容について

	種 別	金 額	範 囲
公務関係	(1) 死亡弔慰 公務死亡	100,000円～ 200,000円	ア. 都道府県・指定都市、市区町村、福祉事務所、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、その他の関係機関の指示による諸活動、並びに民生委員・児童委員としての職務遂行下、他人から危害を加えられた、もしくは不慮の事故による死亡又は傷害。 イ. 前記による諸活動の遂行が直接の原因とみられる疾病。 ウ. その他明らかに公務の遂行に起因するとみられる死亡、傷害又は疾病。
	(2) 傷病見舞 ①公務傷害 } ②公務疾病 }	30,000円～ 150,000円	
一般給付	(1) 死亡弔慰 ①一般死亡 ②配偶者死亡	30,000円 15,000円	① 会員の公務以外の事由による死亡。 ② 会員と婚姻関係にある者及び事実上婚姻関係と同様の事情にある者の死亡
	(2) 傷病見舞 一般傷病 療養2ヶ月未満 // 以上	8,000円 10,000円	入院、通院など発生後1ヶ月以上の療養を必要とした傷病（自宅療養期間も含める） ア. 1ヶ月以上2ヶ月未満の療養を必要とした場合 イ. 2ヶ月以上の療養を必要とした場合
	(3) 災害見舞 居宅の場合 居宅以外	20,000円 15,000円	ア. 居宅には塀、門扉も含む。 イ. 居宅以外の建造物は、居宅と隣接又は同一敷地内にある納屋倉庫、工場、店舗、診療所、事務所、貸しアパート、寺社等の建物。 ウ. 居宅と居宅以外の建造物が同時に罹災した場合は、居宅のみを対象とする。
	(4) 退任慰労 ・在任9年未満 ・在任9年以上15年未満 ・在任15年以上	3,000円 5,000円 7,000円	ア. 対象者の在任期間が、 ・3年以上9年未満の場合。 ・9年以上15年未満の場合。 ・15年以上の場合。 イ. 死亡による退任の場合は、死亡弔慰をもって退任慰労を含むものとする。

## 申請方法について

傷病等が発生した場合、全国民生委員互助共励事業の場合も埼玉県民生委員互助事業の場合も、**速やかに**市町村民児協事務局へ申し出てください。

申請に必要な書類は、給付金の種類によって異なるため、詳しくは市町村民児協事務局へお問い合わせください。なお、申請手続きについては、事故発生後1年以上経過したものについては、取り扱えませんのでご注意ください。



# 平成28年度「事業報告及び収支決算」

「彩の国すこやかプラザ」で開催された第142回理事会（5月9日）及び同会場で開催された第143回定時評議員会（5月24日）において、平成28年度の埼玉県民協の事業報告と決算が承認されました。

## I 公益目的事業

### 《生活相談等活動推進事業》

#### 1 福祉相談推進事業

- ・各市町村における各種民生委員研修会等へ講師（本会役員）を派遣した
- ・埼玉県社会福祉大会の開催（埼玉県・県社協等と共催）
- ・生活福祉資金貸付制度説明会の実施（県社協と共催）
- ・孤立防止推進事業（県社協と共催または後援等）
- ・在宅福祉活動の推進
- ・民生委員による交通事故防止・防犯等に係る声かけ運動への協力（平成28年度実績／訪問世帯数 1,028,921件）
- ・振り込め詐欺犯罪の抑止への協力（埼玉県警察本部及び埼玉県防犯協会連合会と連携し「振り込め詐欺被害撲滅通報連

#### 2 リーダー研修事業

- 各民児協でリーダーとして役割を果たす民生委員及び主任児童委員を次の研修へ派遣
- ・全国主任児童委員研修会（東日本）
- ・民生委員・児童委員のための相談技法研修会
- ・民生委員・児童委員リーダー研修会
- ・全国民生委員指導者研修会（第26回全国民生委員大学）

#### 3 啓発宣伝事業

- ・「埼玉県民協だより」の発行（4回）
- ・ホームページの整理・更新
- ・「民生委員・児童委員の日」及び「民生委員・児童委員活動強化週間」の取り組み調査の実施及びPR

#### 4 第42回埼玉県民生委員・児童委員大会

平成28年9月15日に埼玉県と共催で開催  
さいたま市民会館「おおみや」大ホール

- 大会に係る準備委員会を実施
- ・第1回大会準備委員会
- ・第2回大会準備委員会

### 《民生委員・児童委員協議会育成・指導事業》

#### 1 地区別協議事業

- ・ブロック別市町村民児協会長連絡会議
- ◇東部 平成28年7月26日（八潮市）
- ◇西部 平成28年7月12日（日高市）
- ◇南部 平成28年6月30日（志木市）
- ◇北部 平成28年7月22日（熊谷市）

#### 2 民児協育成事業

- ・「指定民児協」の活動援助
- ・民生委員の活動拠点である単位民児協の運営の改善と組織活動を図るため、モデル民児協（第22期／2年目）の育成及び助成を行い、活動の濃密援助、推進を図った。
- 他に互助共励事業として、全国社会福祉協議会の事業による2地区の民児協育成事業を推進
- ◇指定状況
- 第22期指定民児協（平成27年度～28年度）
- 【東部】白岡市篠津地区民児協
- 【西部】小川町民児協

#### 【南部】朝霞市北部地区民児協

- 【北部】本庄市藤田・仁手地区民児協
- ・第22期指定民児協活動連絡会の開催
- ・第22期及び第23期指定民児協活動連絡会議の開催

### 《活動調査研究事業》

#### 1 分野別活動調査研究事業

- ・総務委員会（2回）、福祉相談事業委員会、生活福祉対策委員会、高齢者対策委員会、児童対策委員会（各1回）、広報委員会（4回）、主任児童委員会（3回）、男女共同参画推進部会 常任委員会（2回）、部会（3回）

#### 2 活動調査事業

- ・平成28年度「民生委員・児童委員の日活動強化週間」取り組み状況調査
- ・県外の情報を把握するために、次の会議に民生委員等を派遣
- ・第85回全国民生委員児童委員大会
- ・全国社会福祉大会

#### 3 研究協議事業

- ・民生児童委員・保護司連絡会事務局打ち合わせ会
- ・民生児童委員・保護司連絡会
- ・平成28年度民生児童委員・保護司連絡会研修会
- 「自分のために、人のために。今、あなたができること」DJ、

保護司、少年の家「ロージーハウス」の活動から」

- ・関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会
- ・全国児童委員研究協議会

### 《共同募金事業への協力事業》

## II その他事業

### 《互助共励事業》

#### 1 互助事業

- ・埼玉県民生委員互助事業運営委員会（3回）

#### 2 共励事業

- ・平成28年度「主任児童委員セミナー」
- ・平成28年度「埼玉県民協男女共同参画推進セミナー」
- ・指定民児協（白岡市篠津地区民児協及び小川町民児協）
- ・平成28年度「理事、監事及び評議員並びに男女共同参画推進部会員合同県外視察研修及び叙勲者等受章者祝賀会」

### 《弔慰事業》

- 物故民生委員に対し、弔慰を行った（30件）

### 《退職役員等交流事業》

- ・「彩の国すこやか会（本会歴代役員OB会）」幹事会、総会及び懇話会

### Ⅲ 法人運営

#### 1 会務の運営

- ・正副会長会議（6回）
- ・理事会（6回）
- ・評議員会（4回）
- ・監事会（1回）
- ・市町村民児協事務担当者改選事務説明会
- ・市町村民児協会長会議

#### 2 民児協会長手帳の斡旋、配布

#### 3 その他

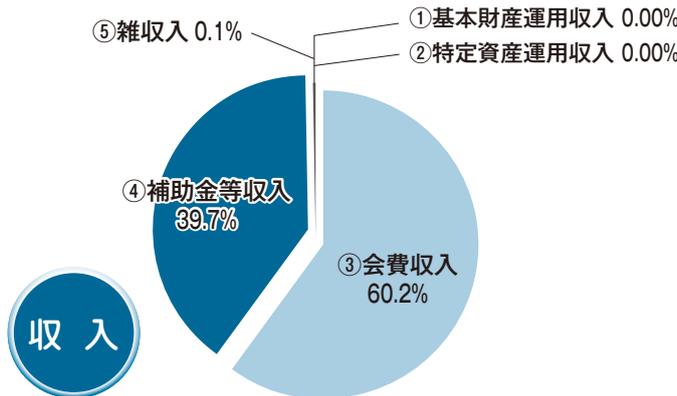
- ・埼玉県知事への表敬訪問
- ・一斉改選後の新旧会長の交代に伴う挨拶と民生委員活動への協力及び民生委員制度創設100周年の紹介をし、上田知事へ100周年記念バッジ等を贈呈した。
- ・平成28年熊本地震被災地の民生委員や単位民児協等へ寄せられる義援金協力（任意）の支援及び、本会職員による街頭募金の協力をした。
- ・埼玉県老人クラブ連合会 機関誌「彩愛クラブ埼玉掲載の「新春座談会」により、友愛活動（県老連）と見守り活動（県民児協）を紹介するとともに、埼玉県警察本部と関連する地域の安全と安心につながる活動への連携の強化を図った。

## 【平成28年度 埼玉県民児協 決算】

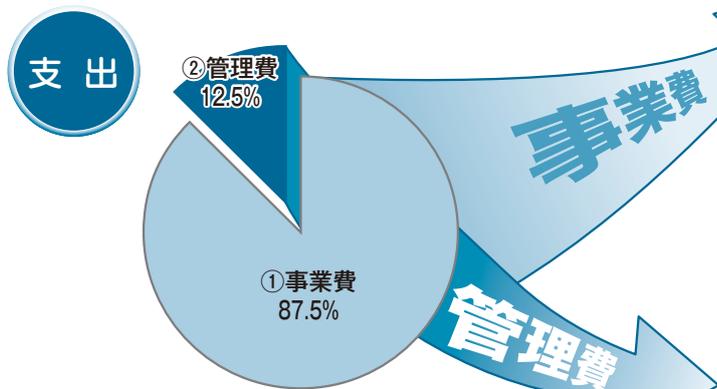
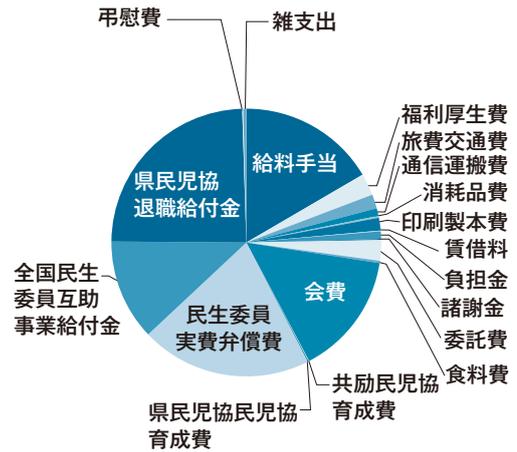
皆様からお納めいただいた会費を財源とした会計です。部会活動や各種会議等、自主事業を実施しました。

(単位:千円)

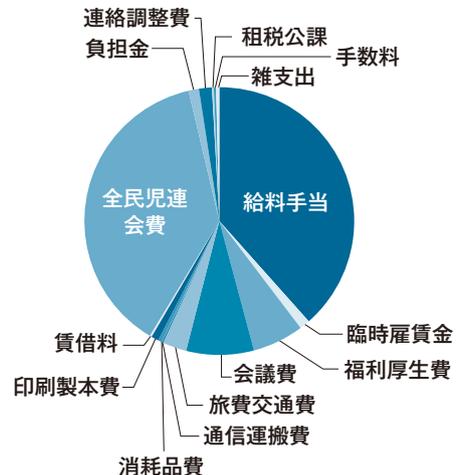
科目	27年度	28年度	差異
事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
①基本財産運用収入	15,360	7,897	-7,463
②特定資産運用収入	3,470	9,852	6,382
③会費収入	77,319,000	77,428,500	109,500
④補助金等収入	39,796,416	51,070,528	11,274,112
⑤雑収入	97,384	88,421	-8,963
事業活動収入計	117,231,630	128,605,198	11,373,568



#### 事業費支出の割合



#### 管理費支出の割合



(単位:千円)

科目	27年度	28年度	差異
①事業費	79,745,308	122,750,337	43,005,029
②管理費	16,804,346	17,591,417	787,071
事業活動支出計	96,549,654	140,341,754	43,792,100

### 加須市

## マップづくりと居場所づくり

大切な「地域に根ざした日々の活動」

大桑地区民児協では平成25年、26年の2年間、「第21期指定民児協」として活動させていただきました。高齢者へのさまざまな働きかけや地域の情報収集と共有を目指して、災害時一人も見逃さない運動を軸にしたマップづくりと、入園前のお子さんとそのご家族の居場所づくりを行い、充実した内容となりました。終えてみると今後の活動への課題も出てきて、達成感とともに、より意欲的に活動ができるようになりました。



マップづくりの様子

かつて駅周辺の開発で建てられた高層マンションや戸建ての住宅では、子世帯が独立した後の一人暮らしや高齢者のみの世帯が多くなりました。若い世帯は市街地から離れた地域に多くなり、住民一体の地域づくりのために、自治会長さんのご苦労も数多くあったと伺いました。

そんな中でのマップづくりは、まず民生委員が調査収集した高齢者台帳兼災害時要援護者登録申請書を市に提出し、その後、市から民生委員、自治会長、消防団等に配布される災害時要援護者名簿を基に作業しました。

これらの関係機関の長からは、個人情報取り扱いに関する誓約書が提出されていて、よく言われる「家の中が丸見えになる」などの心配はなくなったのですが、この情報をマップに示しただけでは不十分であります。

なぜなら要援護者として申請しない一人暮らしの方や、高齢者のみの世帯の方もいらっしゃり、また、障害のある方に、「いざとい



親子でひろばの様子

う時に備えるべきです」とお話しても、聞いていただけないこともあるため、「マップには表示されないが支援の必要な方」がまだ多くいらっしゃるからです。

民生委員の持つ情報を全て表示すべきかどうか悩むところですが、メンテナンスを繰り返して、自治会長さんとの情報交換も重ねました。マップの表示方法や保管場所等を工夫し、普段の見守りや声かけに対応でき、発災時・後に一

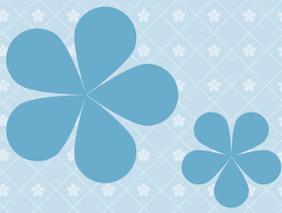
人も見逃さない等、役立つ物にするために、最終的に対象者はすべて表示し、要援護申請の「ある、なし」のみに色分け表示することにしました。

多くの作業や話し合いの中で、民生委員の防災防犯への意識も高まりました。

昨秋に行われた市主催の大桑地区避難訓練には、車イス使用者と共に参加し、避難途中で民生委員はどう行動すべきか、マップに示すべき危険箇所の発見等、貴重な意見も出てきました。

「高齢者への事業」も「親子でひろば」も、社協大桑支部の主催事業として盛況ですが、これも民生委員の地域に根ざした活動の賜物と誇りに思い、ご協力いただいている関係の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。

加須市民児協	民生委員	主任児童委員
大桑地区民児協	28名	2名



# わがまちの単位民

川越市

## 自治会との連携・協働による地区民児協活動

「いもっこ体操会」で健康な生活の推進をはかる



南山田いもっこ体操会

山田地区民児協では、民生委員が地域包括支援センター主催の「介護予防サポーター講座」を受講・修了し、自治会ごとに「いもっこ体操」を始動しています。「介護予防サポーター」は、介護予防体操（いもっこ体操）を地域の高齢者に広め、高齢者自身が介護予防に取り組む活動を支援するボランティアです。

「南山田いもっこ体操会」は、平成24年度に民生委員が自治会に働きかけ募集を行い、11月当初15名の参加者で始まりまし

た。平成25年3月まで5回開催し、参加会員にお願いし、「南山田いもっこ体操会」を立ち上げていただきました。平成28年は30名を超える会員が参加し、毎月1回自治会館を会場に体操会をすすめています。

内容は、①「いもっこ体操」に加え、「ラジオ体操」「きよしのズンドコ節」「ドレミの歌」のアレンジ体操、②毎月の歌、③テーブルを囲んでの交流会と、毎回、和やかに開催しています。「府川元気会」は、老人会・自治会の呼びかけに民生委員が協力し、平成25年から始まりまし



府川元気会

た。平成29年4月、自治会を中心とした地区住民発案で「いきいき健康お茶飲み会」として始まりまし。10月には自治会役員、保健推進員、民生委員が協力し、「いきいき福田サロン」を立ち上げ、自治会館を会場に体操会をすすめてきました。平成29年度から会則を作り、自治会からの助成金も交付され、会員の増員も目指したサロン活動を継続してすすめていきま



南山田いもっこ体操会花見会

す。こうした取り組みは、自治会をはじめ、保健推進員との緊密な連携・協力が大切です。地区民児協としても各地区の活動を支援し、連携を図りながら「高齢者の居場所づくり」と「介護予防」を推進していききたいと思

います。山田地区の全地域でこうした取り組みを広め、地域の方の健康な生活の推進を図っていきます。

川越市民児協	民生委員	主任児童委員
山田地区民児協	12名	2名

# 「民生委員・児童委員の声」



飯能市加治東地区  
民生委員児童委員協議会

会長 野口 博巳 氏

## 「孤独死に思う」

今年1月のある日、民生委員の一人であるN氏から電話があり、単身高齢者宅に行くのに同行して欲しいとの依頼がありました。直ぐに駆け付けたところ、お隣の奥さんがおられ、ここ3日程隣のご主人の顔が見えず洗濯物も干したまま、エアコンの屋外機も一晩中回っているでお知らせしたとのことでした。それはおかしい調べようと、郵便受けを見ると新聞や郵便物がぎっしり詰まっております、玄関のチャイムを幾ら鳴らしても応答なし、玄関ノブを引くとずっと開いたので、大声で家の中に呼びかけたがやはり応答なしでした。このお宅の情報はN氏が把握しており、息子がいるがめったに寄りつかず連絡も取りにくいということで、警察へ直ぐに通報し調べてもらいましたが、既にお亡くなりになっておりました。

日頃お元気に庭の手入れやら掃除をまめにされておられた方で、お隣の奥さんも、旅行か親戚の家にも泊まりに行かれたのではないかと、思っていたと言っておられました。

日頃元気にされている単身高齢者が、突然倒れ、お隣でも気づかないケースは多々あるかと思われます。

私たち民生委員が、単身高齢者宅を毎朝晩安否確認することは不可能であり、これからはますます増える高齢者対策は、行政・自治会・町内会等と、今以上に密接に連携をとっていく必要があるかと思われます。

しかしながら、単身高齢者の方自身も、日頃から隣近所との付き合いを心がける努力をしていただき、災害時だけではなく、日頃から自分自身を守る自助、近所同士がお互いに助け合う共助、この心がけを持っていただくことも、非常に大切なことではないかと思えます。

私たちも見守り活動中、単に安否確認するだけではなく、話の中に大災害の事例等を入れて、自助共助の大切さを、それとなく話していくことも必要なのではないのでしょうか。

### 平成29年 県民児協の予定

7	3日	災害について考える集い	埼玉会館
	4日	西部ブロック市町村民児協会長会議	ふじみ野市
	9~10日	民生委員制度創設100周年記念 全国民生委員児童委員大会	東京ビッグサイト他
	12日	第143回理事会	すこやかプラザ
	13日	南部ブロック市町村民児協会長会議	新座市
	19日	北部ブロック市町村民児協会長会議	行田市
	25日	東部ブロック市町村民児協会長会議	吉川市
	28日	第144回評議員会	すこやかプラザ
		県大会準備委員会(第2回)	すこやかプラザ

8	17日	新任民生委員研修	さいたま市
	21~22日	全国相談技法研修会	神奈川県横浜市

9	1日	男女共同参画推進部会県大会係員事前打ち合わせ	すこやかプラザ
	7日	民生委員制度創設100周年記念 埼玉県民生委員・児童委員大会	市民会館おみや
	9日	拉致問題を考える埼玉県民の集い	さいたま市
	11日	新任民生委員研修	熊谷市
	14~15日	全国主任児童委員研修会(東日本)	千葉県千葉市
	28~29日	関東ブロック民生委員活動研究協議会	新潟県湯沢町

### 「民生委員・児童委員の声」原稿募集中

—民生委員が日頃の活動の中で思ったこと、知って欲しいことなどを広く一般県民の方々に知ってもらうためのものです。  
—会員の皆さん奮ってご投稿くださいますようお願いいたします。

#### ※【民生委員・児童委員の声】募集要領

- 1 民生委員・児童委員活動に関するものであれば内容は自由です。
- 2 原稿は、800字以内とする。
- 3 応募は1人1任期中1回限りとする。
- 4 掲載は毎月1人とし、投稿者氏名及び市町村名を掲載する。
- 5 発行月の2ヶ月前までにご応募いただいた原稿の中から、広報委員会で選考のうえ掲載する。  
—なお、加筆・修正等をする場合があるので、住所・電話番号を必ず明記のうえご投稿ください。
- 6 投稿された原稿は返却しません。

#### 提出先

〒330-0075  
さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65  
彩の国すこやかプラザ  
一般財団法人埼玉県  
民生委員・児童委員協議会  
広報係宛

## 編集後記

平成29年は民生委員制度創設100周年の記念すべき年にあたります。

発足当初は生活困窮者に対する支援が中心でありましたが、現在は課題の複雑化、多様化に民生委員活動への期待は大きくなっています。記録的な暑さに負けず訪問活動を続けたいと思います。

例年以上に取り組んだ活動強化週間、今後は全国民生委員児童委員大会、第43回埼玉県民生委員・児童委員大会の記念事業等の予定が記載され、記念すべき広報誌となりました。

原稿を寄せていただいた方には心から感謝申し上げます。

(鶴ヶ島市 武田 和子)